

料理と人間

食から成熟社会を
問いなおす



2017年 **11/17** (金)

18:30~20:40 (開場17:30)

[定員] **600名** ※要事前申込/先着順

[参加費] **無料** ※手話通訳あり

[会場] **日経ホール**

東京都千代田区大手町1-3-7
日本経済新聞社ビル3階



野林 厚志 (のばやし あつし)

国立民族学博物館・総合研究大学院大学 教授

人間と他の動物との関係を、民族考古学、生業研究、物質文化論を通して探究している。近年では、現生人類の特徴としての道具作りと料理に焦点をあてた調査、研究を行っている。著書に『タイワンイノシシを追う』(2014年、臨川書店)『台湾原住民研究の射程』(2014年、順益台湾原住民博物館)などがある。

概要説明

「文明と文化のはざまの料理」

〈講演要旨〉

増加していく世界の人口を支えるための食料生産の仕組みと、そうした食環境のもとで行われる食事のありかたは、文明と文化がつながる将来的課題である。生態資源の利用、共食や分配等の社会的機能、味や食感を伝える調理の技術等、食に関わる様々な要素を考えながら、文明と文化の境界面としての料理を考える。



中嶋 康博 (なかしま やすひろ)

(東京大学大学院農学生命科学研究科 教授)

農業経済学、フードシステム論。わが国の農と食のシステムについて経済学的研究を行ってきた。最近では食の安全と信頼問題について産官学連携のフードシステム研究を進めている。著書に『食品安全問題の経済分析』(2004年、日本経済評論社)、編著に『食の経済』(2011年、ドメス出版)、共著に『フードシステムの経済学』(2015年、医歯薬出版)など。

講演1

「ポスト食遷移と新たなフードシステムの可能性」

〈講演要旨〉

第二次大戦後、人類は、人口の激増、急速な経済成長、都市化による人口偏在を背景に、「食遷移」と流通システムの大変革を経験することになった。しかし世紀末を境に、世界のあちこちで人口、経済、都市化をめぐる事情が大きく変容し始めていて、社会は新たな食のあり方を模索しつつある。環境・倫理問題も踏まえながら、これからの食をポスト食遷移と新たなフードシステムの視点から展望したい。



宇田川 妙子 (うだがわ たえこ)

国立民族学博物館・総合研究大学院大学 准教授

文化人類学、ジェンダー研究。イタリアの民族誌的調査をもとに、家族・親族やジェンダーをはじめ、近年では市民活動や食の問題にも関心を広げている。著書に『城壁内からみるイタリア』(2015年、臨川書店)、編著に『仕事の人類学』(2016年、世界思想社)、『ジェンダー人類学を読む』(2007年、世界思想社)など。

講演2

「イタリア料理からみるグローバル、ナショナル、ローカル」

〈講演要旨〉

料理は文化的なものだが、国や市場などの思惑も関与し、意味や形を変化させてきた。世界的に知られるイタリア料理もその一つであり、現在はスローフードや地中海料理などの言葉とともに注目されている。では、イタリア人自身は実際に料理とどう向き合い、それを通して自らの社会文化とどう関わってきたのか。食と社会文化の密接な関係と、その意義について考える。

プログラム	17:30	開 場	19:20	講演2 宇田川 妙子
	18:30	開 会: 品田 卓 (日本経済新聞社執行役員・大阪本社編集局長)	19:50	休憩
	18:35	挨拶: 吉田 憲司 (国立民族学博物館・館長)	20:05	パネルディスカッション 中嶋 康博 × 宇田川 妙子 × 野林 厚志
	18:40	概要説明 野林 厚志	20:40	終了
	18:50	講演1 中嶋 康博		
	総合司会: 福岡 正太 (国立民族学博物館・准教授)			

◆申込方法:

申込フォームの場合

国立民族学博物館

クリック

国立民族学博物館のホームページ内にある申込フォーム画面に従って必要事項をご入力ください。

<http://www.minpaku.ac.jp/>

往復はがきの場合 ※申込締切日 11月10日(金)

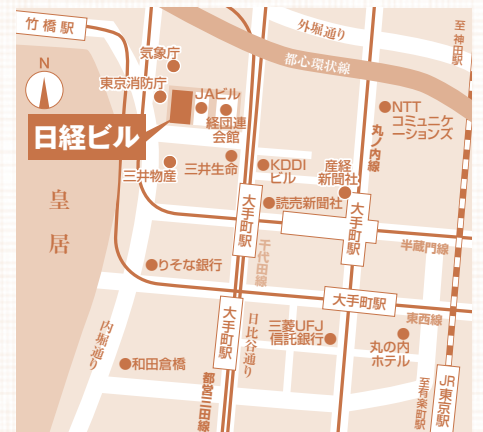
往信の宛名面	返信の文面	返信の宛名面	往信の文面
〒565-8511 国立民族学博物館 研究協力課		ご自分の住所・氏名	①郵便番号 ②住所 (返信用宛名面にも) ③年齢(任意) ④電話番号 ⑤参加者氏名 (本人を含め5名まで) ⑥11月17日 公開講演会

往信面に下記①から⑥と返信面に申込者の住所・氏名をご記入のうえ応募ください。

①郵便番号 ②住所(返信用宛名面にも) ③年齢(任意) ④電話番号
⑤参加者氏名(本人を含め5名まで) ⑥11月17日公開講演会

【宛先】〒565-8511 吹田市千里万博公園10番1号 国立民族学博物館 研究協力課
※参加申込された方の個人情報は本講演会のみで使用いたします。

◆お問い合わせ先: 国立民族学博物館 研究協力課 TEL 06-6878-8209
FAX 06-6878-8479



●東京メトロ

- ・千代田線「大手町駅」神田橋方面改札より徒歩約2分
- ・丸ノ内線「大手町駅」サンケイ前交差点方面改札より徒歩約5分
- ・半蔵門線「大手町駅」皇居方面改札より徒歩約5分
- ・東西線「大手町駅」中央改札より徒歩約9分
- 「竹橋駅」4番出口より徒歩約2分

●都営地下鉄

- ・三田線「大手町駅」大手町方面改札より徒歩約6分
- 地下鉄「大手町駅」下車C2b出口直結